

## 平成 27 年度 第 1 回 気候変動による影響への適応に向けた研究・活動の推進 WG 議事録

日 時：平成 27 年 12 月 2 日（水）17:20～20:00

場 所：京都大学防災研究所 5 階セミナー室 E-517 号室（〒611-0011 宇治市五ヶ庄）

協議

出席者：中北英一、戸田祐嗣、矢野真一郎、田村浩敏、森信人、宮本仁志、矢島啓、赤松良久、椿涼太、丸谷靖幸、中山恵介（順不同、敬称略）

《発表》

1. 水工学分野における気候変動研究の動向～創生プログラム、水工学委員会、地球環境委員会での取り組みについて～（資料 1）

中北先生から開会のご挨拶とワーキングの趣旨説明が行われた。

2. 水工学委員会環境水理部会温暖化適応 WG の紹介（資料 2）

矢野先生から水工学委員会環境水理部会において活動が開始された「温暖化適応 WG」をご紹介いただいた。

3. 河川部会の気候変動に関わる活動の紹介（資料 3）

田村様から水工学委員会河川部会における気候変動に関連した活動をご紹介いただいた。

4. 海岸工学委員会での気候変動に関わる活動紹介等（資料 4）

森先生から創生プログラムに関するデータおよびデータ利用ポリシーに関するご紹介をいただいた。さらに、海岸工学委員会における活動についてもご紹介いただいた。

5. CMIP-5 を中心としたデータに関して（資料 5-1、資料 5-2）

丸谷様から GCM データ取り扱いに関するサポートについてご紹介いただいた。基本的だと思われる質問まで含めて、以下の丸谷様のアドレスにメールを送ることをご回答いただける体制を取ることとなった。

丸谷様のメールアドレス：maruya@hywr.kuciv.kyoto-u.ac.jp

6. その他

なし。

《協議事項》

1. 水工学委員会の小委員会としての立ち上げについて

平成 28 年 3 月 14 日（月）に開催される水工学委員会にて、本 WG での活動を小委員会として立ち上げを提案することとなった。

## 2. 第2回ワーキングの開催日について

平成28年3月13日（日）の夕方に開催されることが決定した。詳細は後日メールにてお伝えすることとなった。

## 3. 小委員会名について

水工学委員会にて提案する小委員会名について、赤松先生が案を作成しワーキングのメンバーにて協議することとなった。

## 4. その他

なし。